

愚かな

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



鬼

か

み

雁桜本「愚かな人」お買い上げありがとうございます。
実際には「桜→雁夜」の関係となっています。墜ちていく雁夜を桜視点でお楽しみください。
あと、蟲や蟲蔵や臓硯やクズい雁夜やロリ陵辱その他いろいろエグイ描写がありますのでお気をつけください。

下のラフ絵は僕が何も知らないうぶなねんねだった頃に描いたもの。
アニメ第一話見る→青年×少女萌える！がんばれおじさん！→このラフ絵描く→本作るぜ！→原作読むぜ！→おいー!? みたいなね…。そんな雁夜が大好きですw。



間桐雁夜

パーサーカーのマスター。
自身の身代わりとなり間桐に囚われた桜を救い出すべく聖杯戦争に参戦。
実力不足を間桐の魔術で補うが刻印蟲に蝕まれ常に魔力が枯渇している。



間桐臓硯

雁夜の父。
狡猾にして残忍、他者の苦しみを何よりの娯楽とする外道。
数百年生きる魔術師でその身体は人のものから蟲に置き換えられている。

間桐桜

遠坂からの養子。雁夜との続柄は義理の姪。
祖父臓硯により間桐家地下の蟲蔵にて蟲の苗床にされる。



また四人で
遊ぼう



久しぶりに見た
カリヤおじさんは
真っ白な髪で
顔が怪物のように歪み
まるで別人でした



.....

だけど
私を優しく抱きしめて
くれました
この家に来て
初めてのことでした



おじいちゃん



ばいばい
カリヤおじさん



奴はお前の
希望になるやも
しれんのう…
ホッホ…

……!



雁夜は
お前のために
戻ってきたんじや

ギ
ギ
ギ
ギ



あつ



最近はまるで
人形のようにやったが
よい反応を見せる
ようになったわ

あつ

あつ

雁夜の存在は
《絶望》という
心の鎧を奪い去るに
十分であったか

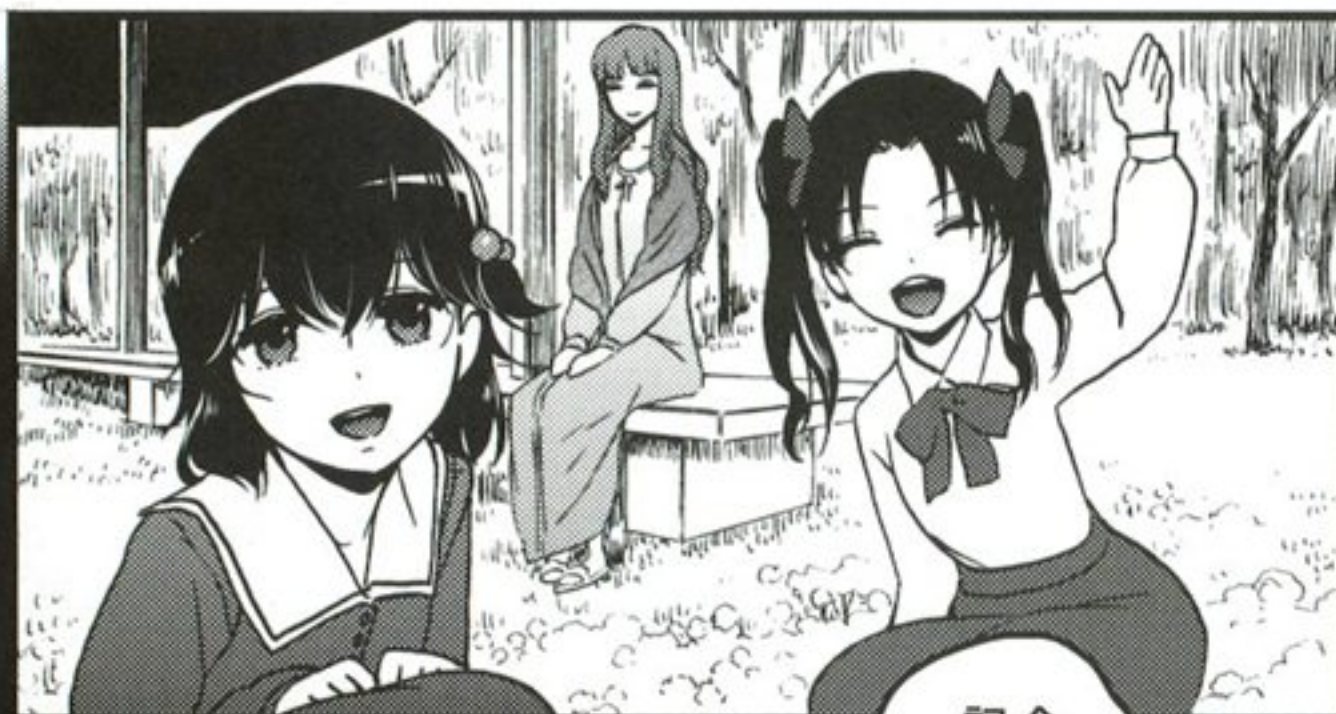


カリヤ
おじさん…



ホッホ
今日は淫蟲共も
活きが良いのう

どうじや
桜の魔力は
極上であらう
たとと啜るがよい
ホッホッホッ



今日は
記念日だからね

え？
誕生日は
まだ…



いつからだろう
おじさんに会えるのを
心待ちにするように
なったのは



桜ちゃんが
かわいい記念日！

でもそうになると
毎日記念日だね

あれ？
私の記念日は？

凜ちゃんは
もう少し
おしとやかに
ならないと、ね？



ひどい！

あはは



しかし
あの日以来
雁夜が戻る
ことはなかった

ズルッ

ズルッ



またおじさんに
会えるかもしれない…
そんな
ささやかな希望が

夜の孤独を
増大させる



桜の純潔を
啜った淫蟲の
魔力も無駄に
喰い潰しよって！

この
穀潰しが！

？



ある日

おじいさまっ？



カリヤ
おじさん！

ヒュー

ヒュー

ヒュー

ヒュー

おじいさまに
虐められたからか
蟲と見間違えるほどに
汚れ糞れ果てて
いました



来たか桜

!?



魔力は
尽きておる
死ぬぞ雁夜

生きたいか？
どんな手を
使つてでも

俺は…まだ
死ねない…



桜や

何をするかは
わかつて
おるな？

はい
おじいさま



ダメだ
桜ちゃ…！

蟲共に犯され
そこもすつかり
不能になっている
ようじゃが

刻印蟲が
根を張り
内より支えて
くれておる



お前も
聞いては
いよう？

性交による
魔力供給は
魔術師の
常套手段だと

な…
まさか!?



根は剥き出しの
神経みたいな
もの

少々激痛が
走るじやろうが
耐えてみせい

ぐがああ
ああああ！



ガッ

ぐああ
あッ!

ハッ

ハッ

お願いだ
やめてくれ…

あ!

えう

んっむ

ダメ…
やめ…!

あ…ッ
ああああ
あああ…!

おじさん
死なないで…



唾えられただけで
いくとは情けない

お前のことじゃ
碌に女も抱いたこと
無かるうて

…ゴメン…
桜ちゃん…



!



!



桜や
こ奴は
奥手でのう

お前から
魔術回路を
繋いでやっては
くれぬか


はい



爺イ
やめさせろ!
おい!

爺イ!!

ホッホ
すいの顔を



雁夜よ
桜から魔力を
啜るがよい

今度は
お前自身が淫蟲と
成ってな

おがあああ
あああああ
あああああ！

ホッホ
雁夜お前が
出してどうする

体液には魔力が
含まれている事を
知らぬわけでは
あるまい

ゴホッ

んっ

んっ

んっ



ヒッ!

ズッ
ズッ
ズッ



尻を
こっちに向けい

そんなのでは
いつまでたっても
回路は繋がらんぞ



はい



あああああ
ああああッ

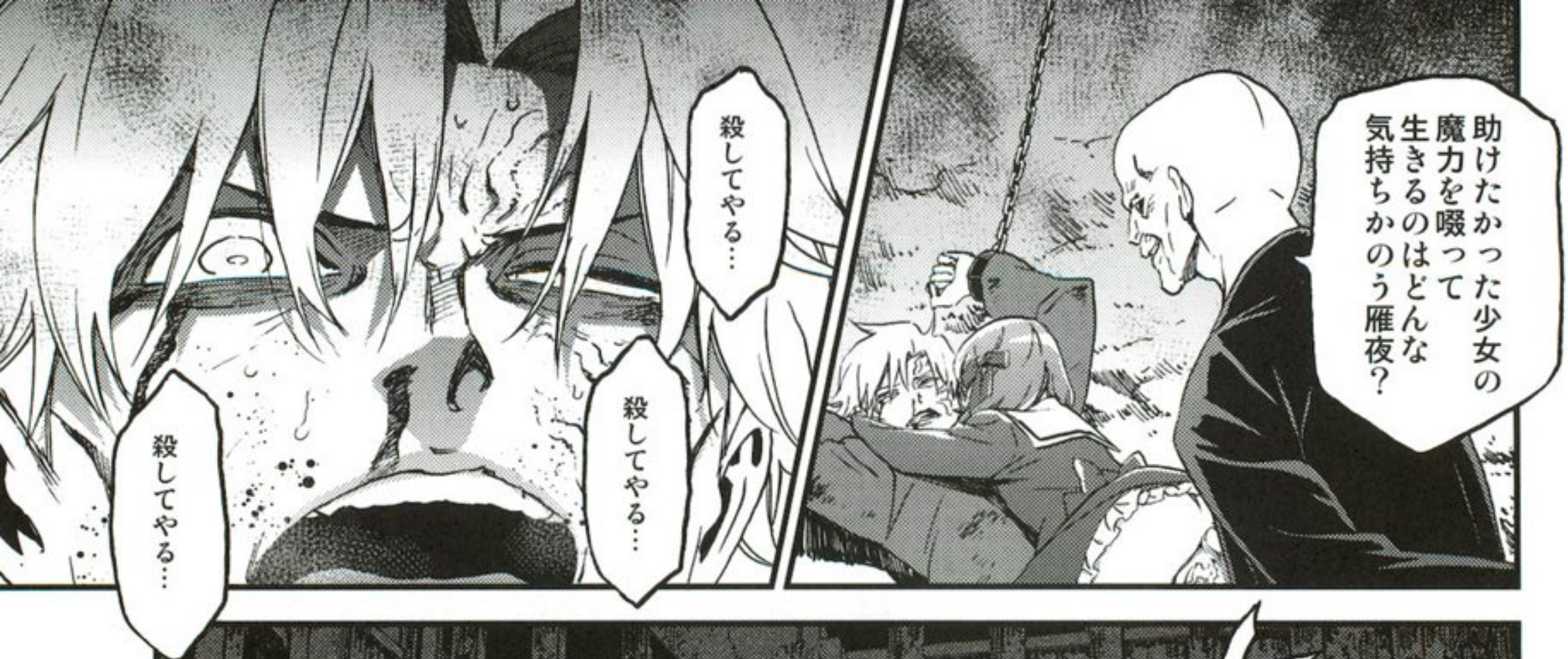
何をしとる
腰を振らんか



子宮内の
蟲を刺激して
内より繋げて
やろう

ヒュー
ヒュー





助けたかった少女の
魔力を吸って
生きるのほんな
気持ちかのう雁夜？

殺してやる…

殺してやる…

殺してやる…



バイバイ
カリヤおじさん…



…もうここに
戻らない方が
いいよ



逆らったら
どうなるか
マキリ家の人なら
わかるでしょ

行かない
で…!!



そばに
いて!!

独りに
しないで…!!

数日後

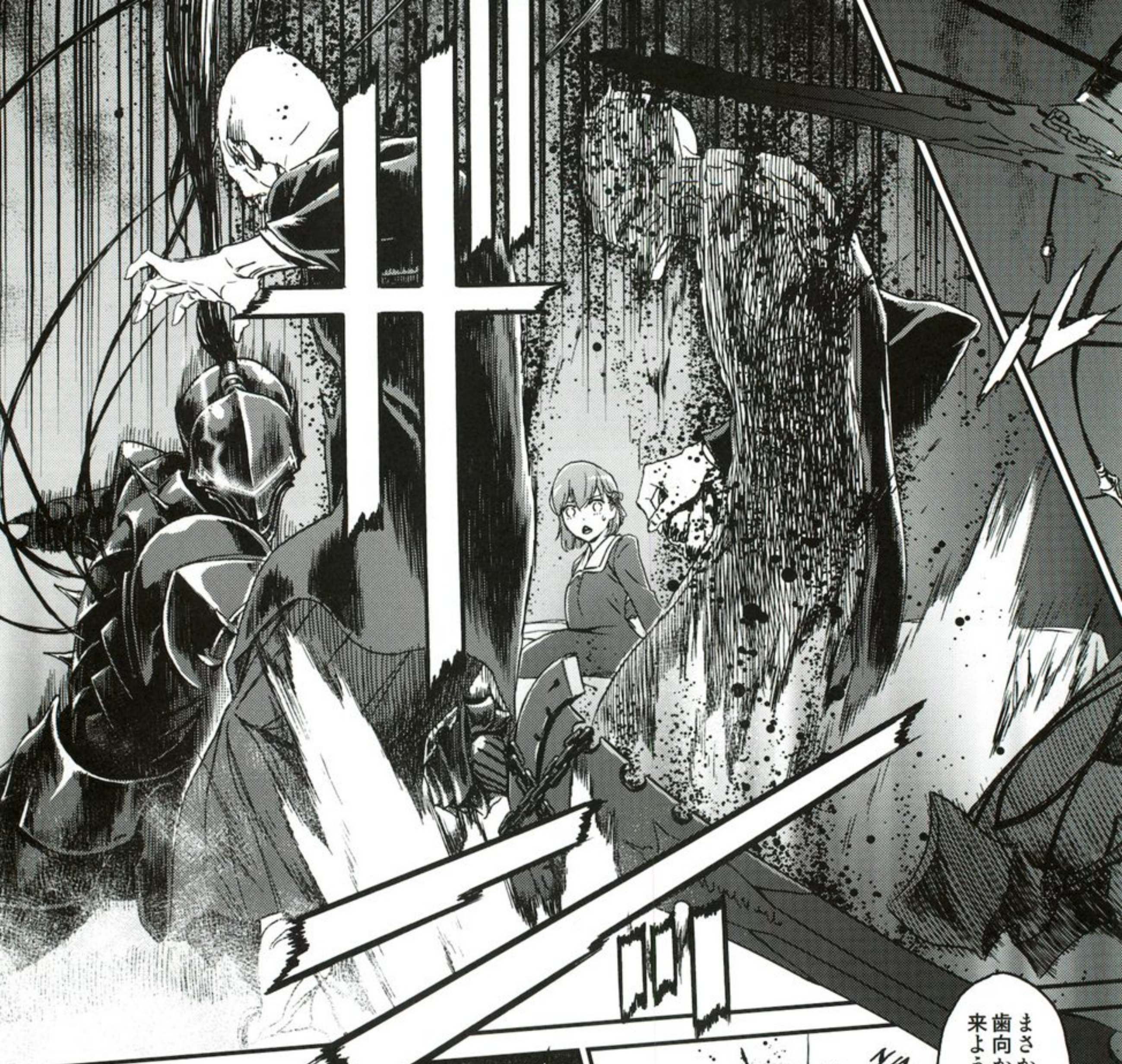


おじさん…!?





バーサーカー!!



まさかワシに
歯向かって
来ようとはな…

そこまで愚かとは
さすがのワシも
読めなんだぞ…
カカカ…

ヤハ
ヤハ



…おじさんが
助けに来て
くれた…？



ザマを
見やがれ
クソ爺イ!!

思い知っ
たか!!

おじさ...



グッ



次は貴様だ
時臣イイイ!!!



アアッ
アアッ
アガッ
アガッ
割頭が
れ...ッ

おじさんの
様子が変...



違うんだ
葵さん…
俺は…俺は…

あの男さえ
いなくなれば…
でも…

……



違う



ありがとう
おじさん…

会うたび変わり果て
昔の優しかった
おじさんはもう
いないけど

それでもその人は
この暗闇の中
私を見つけてくれた
大切な人でした



ぎゅっ
ぎゅっ







ダメ!
死んじゃう…

ああっ!!

おじさん…

やめて…

じゅる
じゅる
じゅる
じゅる



グッ

グギッ

グギギッ

ハア

ハア

葵さん...!

葵さん...!



あれ：
どうして私
また蟲蔵に
入っているん
だろう…




あ：
これカリヤ
おじさんだ

おじいさまに
逆らったら殺され
ちゃうのに
また戻ってきたんだ
愚かな人……


でも……
うれしいよ
カリヤ
おじさん……

……

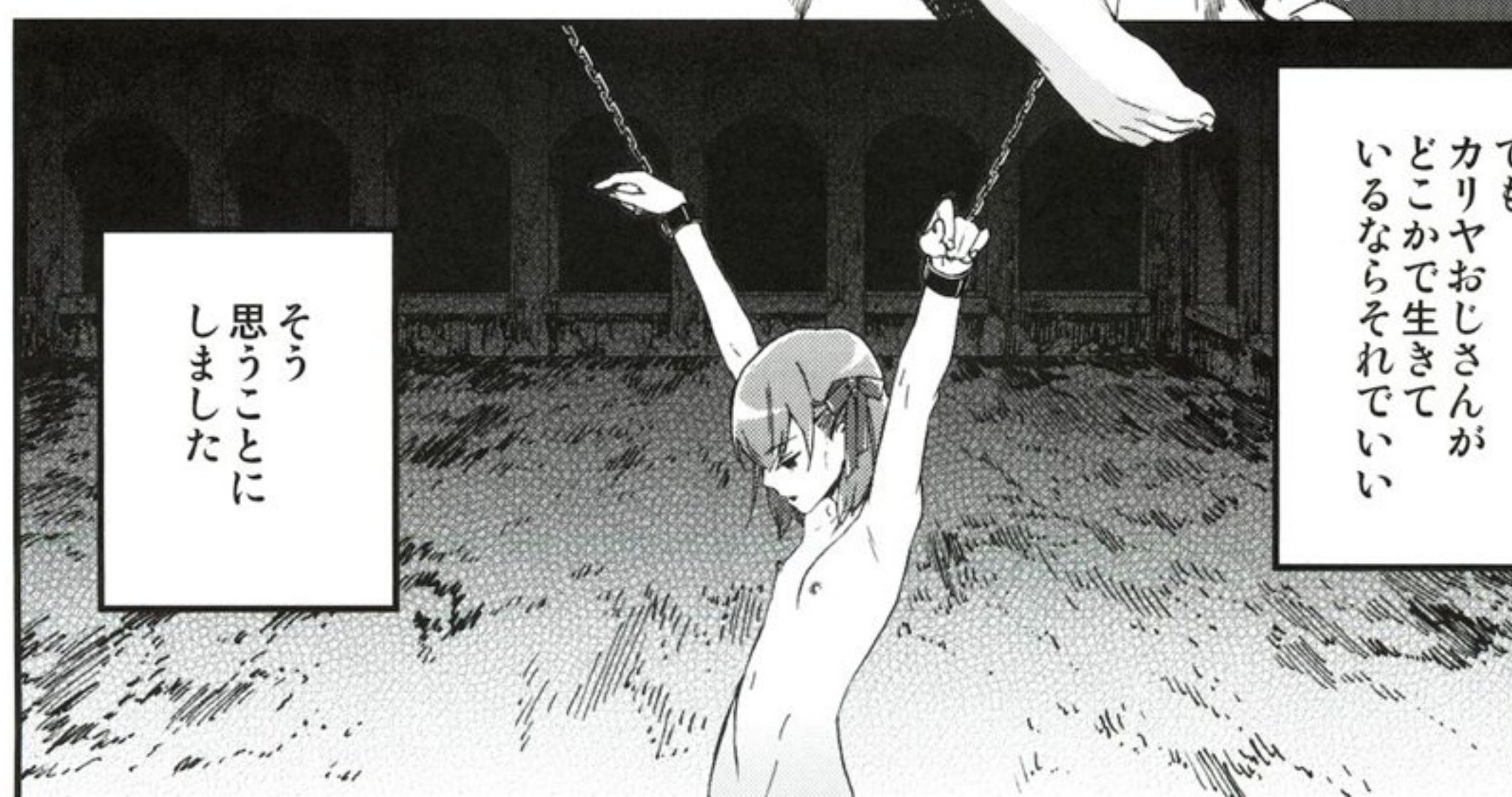


気が付くと
そこにはもう
おじさんは
いなくて

隣にはおじいさまが
真つ二つのまま
何とも言えない顔で
立っていて



私はまた
ひとりぼっちに
なつたんだと
思いました



でも
カリやおじさんが
どこかで生きて
いるならそれでいい

そう
思うことに
しました

それなのに

おじさんは
おじいさまの
目を盗んでは
私の魔力を啜りに
来るのです

前みたい
に力を貸して
欲しいんだ
桜ちゃん…

淫蟲に
成り果てたか…
墜ちたのう雁夜

俺の
サーヴァントは
最強なんだ！

何度も…
何度も…
何度も…

魔力さえあれば
負けるはずは
ない！

ほんとうに
愚かな人…

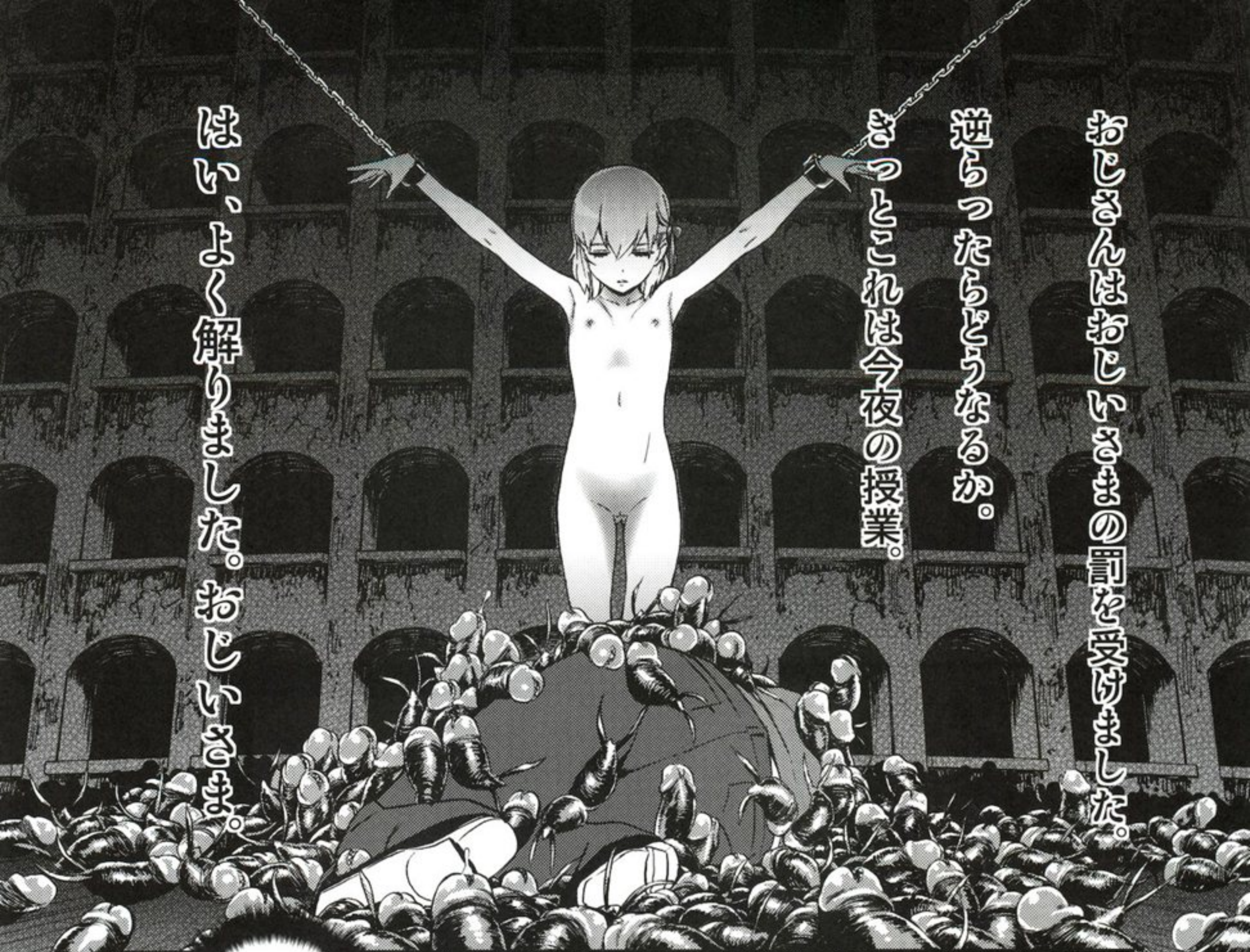
そして
とうとう――

おじさんはおじいらさまの罰を受けました。

逆らったらどうなるか。

きっとこれは今夜の授業。

はい、よく解りました。おじいらさま。





おじさんは
会うたび変わり果て
とうとう蟲になつて
しまいました

おじさん
蟲になつちや
つたんだ…



こうしておじさんは
それからも
毎日のように
私の魔力を啜りに
来るのです

ほんとうに
愚かな人

美少女はお花畑に立たせるよりも腐肉の浮いたドロ川に放り込んだ方が美しさが引き立つと思うわけですが間桐桜はその最たるキャラクターですね。汚せば汚すほど美しくなる。SNでのどうしようもないところまで墜ちていく桜は本当に蠱惑的でした。

zeroでは間桐雁夜と関係性が凄くよいです。

青年×少女とくれば普通はハートフルなイメージになりそうなものをさすかはマキリ家。どこか背徳かつ歪で淫靡で退廃的な雰囲気を出してくるのだから面白いですね。いやほとんど僕の妄想ですけどw。

間桐雁夜の独善的で歪んでいながらも人間くさいところが好きだしこの二人はまた描いてみたいものです。

それでは最後までありがとうございました。



発行元 **いくじなしのフェティシスト**
発行人 **いくじなしのフェティシスト**
発行日 **2012年08月12日**
印刷所 **金沢印刷様**
連絡先 **fetishist@goo.jp**
pixivID **3527226**

